

## 校内多忙化解消推進会議の開催方法

方式	参加者	手順
職員会方式	全教職員	「とやま学校多忙化解消推進方針 2016」を基に、改善策を話し合う。（グループ協議等を入れ、話しやすい雰囲気の中で行う。）
代表者会議方式	学年、分掌、年代別、男女等の代表者	事前に代表者が関係者の意見をまとめ、代表者による話し合いを行う。
調査・提案方式	全教職員	アンケート等で改善策を募り、代表的な意見を職員会議、朝礼、終礼等で提案し、意見交換を行う。

※ 管理職が主体となって校内多忙化解消推進会議を運営してください。また、学校衛生委員会と兼ねての開催もご検討ください。

※ すでに開催している学校におかれましては、定期開催（職員会議後に行う等）をご検討いただければ幸いです。

## 校内多忙化解消の具体例

### 「とやま学校多忙化解消の知恵袋」より

223の事例から、取り組みやすく効果が期待できるものを抜粋しました。

#### 《学校行事や校務組織の精選・合理化》

- ・ 年間2回していた行事を1回に
- ・ 運動会の競技の固定化・・・既存の用具を活用
- ・ 入学式・卒業式の掲示物の使い回し
- ・ 入学式・卒業式の生徒演奏をCDに
- ・ 伝達表彰は放送で実施・・・代わりに受賞者のコメントを流すなど質を低下させないよう工夫
- ・ 高学年のみの行事を全職員で分担
- ・ 生徒会執行部担当など、多忙な業務担当者を拡充し負担を分散
- ・ PTAや地域に学校の要望を伝え、週休日の行事削減を事前に了承
- ・ 面接週間や会議時間確保のため、短縮時間割を運用
- ・ 週2回の昼休みをロング休みに
- ・ 放課後の活動を保証するため、週2回昼に清掃

#### 《文書・統計処理・会計処理の合理化・ICT化》

- ・ 学級経営案のスリム化と教員評価への流用
- ・ 会計報告の自動計算ファイルを事務職員が作成
- ・ 学年や学級の会計事務を3学期制から2学期制に移行

#### 《会議・研修の改善》

- ・ 終了時間の厳守、勤務時間内での実施
- ・ 会議時間を30分程度に。最長で1時間
- ・ 結論まで時間がかかるものは後日に
- ・ 多忙化解消会議を職員会議の最後に10分程度実施し、学期に2、3回実施
- ・ 研修のまとめを新たに作らず、中間、最終発表会の資料を利用

#### 《児童・生徒の活動に係る負担軽減》

- ・ 祭礼の校外巡視回数を縮減
- ・ さわやか運動の回数を縮減

#### 《外部からの参加依頼、調査依頼の精選》

- ・ 公民館祭りへの児童の出演協力を、参加状況や反省事項に基づき実施関係者間で協議
- ・ 校内文化祭への児童作品出品を、平面と立体の2作品から平面のみの出品に変更

## 県教組に寄せられた多忙化解消事例 (○は複数事例、◎は多数の事例)

### 《事務・書類に関すること》

- 学級運営案の反省が簡略化された。評価欄がなくなった。等
- ・ 全員が同一の出張をする時は、事務官が統一した用紙を用意し利用
- ・ 通知表に入れていた振り返りシート（朱書き付）がなくなった。
- ・ 通知表の総合的学習の時間の評価を年1回にした。
- ・ 学年だより、夏休みのしおりの簡略化
- ・ 指導計画、成績一覧表の様式変更で作業の削減

- ・ 大胆な改善
- ・ 簡単に取り組める改善
- ・ 効果が期待できる改善を選んで掲載しました。

### 《校務分掌に関すること》

- ・ 負担の大きい校務分掌の2分化、3分化（例）体育主任→体育主任、水泳担当、朝トレ担当

### 《会議・研修に関すること》

- ◎ 「研修のまとめ」の冊子を廃止した。
- ◎ 会議の効率化、開始時刻・終了時刻の厳守
- ◎ 終礼は週1回にする。職員朝会を毎日から週2回にする。等
- 研修を減らした。職員会議を大幅に減らした。等
- ・ 朝礼はゆとりがないので終礼にした。
- ・ 会議は1時間以内
- ・ ケース会議の合理化

### 《行事に関すること》

- ◎ プール開放日減、当番の回数減 等
- 家庭訪問をやめた。
- 1日学習参観の日を減らした。時間を短くした。等
- 6年宿泊学習を2泊から1泊にする。
- ・ 立山登山が宿泊から日帰りになった。
- ・ 水泳記録会が2日から1日になった。
- ・ 縦割り班校区学習が1日から半日になった。
- ・ ラジオ体操巡回指導の回数の削減
- ・ 個別懇談会を1回にした。
- ・ 6年生を送る会の一泊参観がなくなった。

### 《PTA・地域に関すること》

- ・ PTAの愛校作業が年2回から1回になった。
- ・ PTA支部総会に担当教諭は出席しなくてよいことになった。
- ・ 公民館祭りの内容が減った。
- ・ 公民館からお願いされる敬老会への手紙を一人5、6枚書くところを、コピーして補った。
- ・ 水泳大会の付き添いがなくなった。

### 《時間管理に関すること》

- ◎ 成績処理の時期、子どもを早く帰宅させる。
- ・ 19時半、学校の施錠
- ・ 月2回19時に全員退勤
- ・ 子どもの登校時間を見直し、開錠を10分遅らせる。

**校内多忙化解消推進会議で職場の知恵を形に！**

**校長先生のあったか言葉で職場もホットに！**

